

秋風を感じる季節 すすきの穂がゆれている

ああ もうすぐ十五夜なんですね 月も美しい



「両手で」

清瀬市教育長 坂田 篤

私が大好きな詩があります。以前、新聞の投書欄で見つけました。残念なことに作者は不明ですが、結婚を控えた娘に一人の父親が贈った詩。教え子の結婚式に呼ばれるたびに紹介してきました。

娘よ

片手で洗濯をするな

片手で掃除をするな

「片手でできる」キャッチフレーズに 大切なことを見失うな

この世に簡単にできるものなど 何一つないのだから

ただ物事を簡単に考えている人が言う たわごとなのだから

娘よ

両手で抱きしめなさい

両手で幸せをつかみなさい

ほら 子どもの頃のように 両手を大きく広げて



科学技術の進歩と共に私たちの生活はどんどん便利になっています。スイッチひとつで洗濯ができます。時間になるとロボットが部屋を掃除してくれます。コンピュータの端末が子守りをしてくれますし、風邪をひいて泣き止まない子どもに薬を与えればいつしか熱は下がります。

しかし洗濯籠に入れられた小さなTシャツを両手で広げれば我が子の成長を実感できます。両手で床の雑巾がけをすれば、ハイハイを始めたばかりの赤ちゃんを傷つけるものが落ちていないか確かめられます。両手を広げて想いを受け止めてあげれば、子どもはいつしか笑顔になりますし、両手で我が子の火照った身体を抱きしめてあげれば、熱は必ず引いていきます。子どもは誰もが、親の温かで愛あふれる「両手」を待っているのです。

でも…。日々の生活で精一杯な中、子どものために両手を広げたくても広げられない親がいます。子育てのストレスを抱え、思わず子どもに向かって我が手を振り下ろしてしまいそうになる親もいます。孤独に苛まれ、我が子に片手すら差し伸べられない親もいれば、疲労困憊の中、片手でスイッチを入れたスマホを、泣き続ける子どもに与えるだけしかできない親もいます。

ピッコロは、そんな苦しむ親御さんたちが、我が子に対して「両手」を広げられるよう支援してくれる存在です。孤独に悩む母親を、温かで愛あふれる「両手」を広げて受け止めてくれる存在です。生きることへの不安を抱えた父と子を「両手」で抱きしめ、共に笑い、共に泣き、共に感動し、共につながり、共に希望を抱き、共に幸せに向かって歩んでくれる存在です。

ピッコロの「両手」は、きっとこれからも、温かで愛あふれる清瀬のまちを創り続けてくれることでしょう。



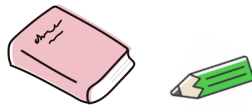
ピッコロ25周年感謝企画
映画「夢見る小学校」自主上映会

8/26(金)AM@けやきホール
来場者数 122名
(うち高校生以下のお子さん 16名参加)

オオタヴィン監督作品。実在する子どもファーストな学校を紹介したドキュメンタリー映画。地域の皆さんと同じときに同じ作品を観て、「すごいね!」「私たちも大人も変わらないと!」と、映画の感想や想いを共有し合う機会となりました。(以下 アンケートより)

- ★「通知表をなくす・テストをなくす・修学旅行を子どもが企画。最高!」(おとな)
 - ★「自ら本当の体験をすること。経験することが、国語算数などの学科を越えた、人生の学習なのだということが改めてわかりました」(おとな)
 - ★「各都道府県に最低一つ“子ども村”を作る」(70代)
- 映画を観た こどもからのメッセージ
- ★「運動会のきょうぎを自分たちで考えたい」(10歳)
 - ★「コロナがめっちゃひいたら(落ち着いたら)マスクをはずしたい。しゅくだいを1こにしてほしい。休み時間・学活とかをふやしてほしい。」(9歳)

子どもたちの想い、
実現していきたいですね!



西野博之さん 講演会
(フリースペースたまりば理事長)
「地域に子どもの居場所が
必要な理由」

8/26(金)PM@けやきホール 参加者●名

川崎を中心に、35年以上子どもたちの居場所づくりに取り組んできた西野さん。いじめや不登校の低年齢化、コロナ禍となってますます窮屈感が高まる中、西野さんの団体が運営する「川崎市夢パーク」、「フリースペースえん」は、一度も閉所することなく親子を受け入れてきたとのこと。子どもたちもまた、フリースペースで「えんめし」と言われる昼ごはんをみんなで食べたり、毎年開催されるお祭り「夢パークこどもゆめ横丁」ができるようにと、自ら工夫を凝らし実現させ、やりたいこと、楽しむことはあきらめない子どもたちのたくましさ、それを実現することのできる居場所の大切さをお話くださいました。

また、川崎市の子どもの権利条例を決める際、ひとりの子どもが委員会のドアを開け、大人たちへメッセージを伝えてくれ、それが川崎市子どもの権利条例の大切なメッセージとしてリーフレットに掲載されることになった、とのお話は印象的でした。(下記掲載)

まず、大人自身が自分を大切に
し、楽しんで暮らす。そうなれたなら、
もっと子どもの成長を信じ、子ども
のやりたいことを応援できるはず。

子どもがありのままで過ごし、や
りたいことに挑戦できるような居
場所を、私たちの地域の中にも
あちらこちらに作って
行きたいですね!

*本イベントは、メットライフ基金
および日本財団よりご支援を
いただきました。

~子どもたちからおとなへのメッセージ~

「まず、おとなが幸せにいてください。」

おとなが幸せじゃないのに子どもだけ幸せにはなれません。

おとなが幸せでないと、子どもに虐待とか体罰とかが起きます。

条例に「子どもは愛情と理解をもって育まれる」とありますが、

まず、家庭や学校、地域の中で、

おとなが幸せでいてほしいのです。

子どもはそういう中で、安心して生きることができます。」

~川崎市子どもの権利条例子ども委員会のまとめ~

(2001年3月24日 条例報告市民集会)

★引きつづき ご協力ください★

会員の皆さまには日頃より感染対策にご協力いただき、心から感謝しております。
今後も、新型コロナウイルス感染症対策チェックリストを活用しての支援へのご協力をよろしくお願いいたします。





清瀬市は2006年に市議会の全員一致で清瀬市男女平等推進条例を制定しました。2014年、小学校5年生を対象にした「子どものためのガイドブック」を作成し、市内の公立小学校で毎年配布。アイレックまつりでは、市内の小学生からの人権カルタを学校単位で公募し「カルタ大会」を企画したり、クリアギャラリーでの「展示」をして市民にこの条例の重要性をアピールしてきました。

初版から8年目を迎える本年度7月には現在の社会の変化や子どもたちに親しみやすい表現方法(4コマ漫画)など工夫した改訂版が出来上がり、すでに子どもたちへ配布されました。市のホームページでもご覧になれます。



●5つの柱から出来ている大切な基本理念

1. すべての人が個人としての人権を尊重され、自分らしく生きることが保障されること
2. 性別役割分担にとらわれず、自己の意思と責任による多様な生き方が選択できること
3. 女性も男性も家庭生活と社会活動の両立ができるような環境をつくること
4. 女性が社会のさまざまな領域でもっと企画や活動方針を決定する場に進出すること
(ジェンダーギャップ指数 2021 年内閣府調べ 156 か国中 120 位 政治における指数は 139 位)
5. 互いに性を理解し尊重し合い、性に基づいた健康が生涯にわたり維持されること

子どもの身近にいる皆さんがこのガイドブックを上手に使って、子どもたちと様々な問題について話をしていただけることを希望します。講座の希望があれば出前講座をやっていきます。

この「子どもガイドブック」作成に携わった者として私の感想は、5つの柱はどれもみなさまにとっては、当然でしょう!とお感じになられたことと想像しますが、しかし、どれも自分の人生のジャストタイムでその権利を正しく主張し、周囲に受け入れられながら自分らしく生きていくことは、案外難しいことではないでしょうか? 第一に子ども自身が自分の持っている権利を知らないこと。また保護者や周囲の大人たちの子どもへの愛情が、子どもの自由な選択をさせないとか…。職業選択の自由は社会的慣習や性差への偏見がネックとなり自由である建前はあっても大きなハードルは実際には存在しています。特に、柱5の中に含まれる、性の自己決定権については教育が早急に必要と思います。日本では特に性教育が大変遅れている現状があります。

私たちはこのガイドブック作成作業中に教育委員会の意見も聞きながら検討し、小学5年生にどのように表現することが重要なのか議論を重ね、ここではまず子どもたちが性被害にあわないように、水着でおおわれている場所(口も顔も)は自分の大切どころ、誰にも触らせない。あなたが嫌だと思うことを言われたり、さわられそうになった時は相手が誰であってもはっきり「いやだ!」と言って良いのです。との表現にしました。もともと初版本でも、ひとりひとりの人権が尊重されることを大きな主張としていましたので、誰もがという表現で性の多様性について配慮してきたつもりですが、それでも初版には女の子も男の子(男性も女性)もという表現が多く使用されていました。そのことで傷ついた子どもたちがいたとしたらと大いに反省する次第です。子どもたちの幸福を願っています。

子どもにかかわるすべての人にこのガイドブックを活かしてほしいと願います。(一部抜粋)



《会員状況 2022.9.1 現在》正会員 110 名・準会員 69 名・賛助会員 12 名（団体 2 名・個人 10 名）

◇2022 年度、居場所づくりを開始しますので、皆さまからのご寄付どうぞよろしく願いいたします。

♥法人会員♥



新鮮こだわり中国料理

同心居



(株)関工務店



* NPO の活動を維持していくため、ピッコロでは寄付を募っています。事務所にぼち袋も用意していますが、直接お振込みくださる方もいらっしゃいます。会員の皆さんに限らず、お知り合いの方へもお声掛けいただくと嬉しいです。お気持ちをお願いします。

【寄付お振込先】 ゆうちょう銀行【口座名】 子育てネットワーク・ピッコロ【口座番号】 00190-6-602187

7月～8月の動き	— これからの活動予定 —
○ピッコロ △K-net、つどいの広場	◆ファミサポ HS=ホームスタート HV=ホームビジター
7/1(金)○定例会	9/1(木)10:00～HS ホームビジター養成講座(ころぼっくる会議室) ～10/13(木)毎週木曜日開催
7/4(月)◆調整会議	9/2(金)10:00～学童クラブ指定管理第3者評価職員説明 (梅園・清明小・四小) 18:30～○東京都子供が輝く応援事業検討委員会
△K-net 運営会議△つどいの広場調整会議	9/5(月)9:15～◆調整会議(ころぼっくる地域活動室) 9:30～△K-net 運営会議(事務所) 13:00～△つどいの広場調整会議(元町つどい)
7/5(月)○事務連	9/6(火)9:45～ ○事務連(芝山学童クラブ)
7/8(金)△K-net 子育てひろば	9/7(水)10:00～○定例会(けやきホール/セミナーハウス)
7/13(水)○セーフティー研修会 △中里ひろば	9/8(木) 10:00～○学童クラブ研修会(梅園)内田先生
7/14(木)HS ホームビジター報告会	9/9(金)10:00～△K-net 子育てひろば(アイレック会議室) 10:00～○学童クラブ研修会(清明小)内田先生
7/19(火)◆3～4 か月健診	9/13(火)12:30～◆3～4 か月健診(市役所)
7/23(土)△K-net ジュニアサポーター養成講座	9/14(水)10:00～△中里ひろば(中里地域センター)
7/24(日)◆全体交流会	9/15(木)10:00～○学童クラブ研修会(四小)内田先生
7/29(金)△K-net 子育てひろば	9/28(水)10:00～△K-net リフレッシュ講座(ころぼっくるホール)
8/1(月)◆調整会議 △つどいの広場調整会議	10/3(月)9:15～◆調整会議(ころぼっくる地域活動室) 9:30～△K-net 運営会議(事務所) 13:00～△つどいの広場調整会議(元町つどい)
8/2(火)～4(木)学童クラブかかくあそび教室	10/5(水)10:00～◆保育サービス講習会(ころぼっくる会議室) ～10/27(木)
8/5(金)△K-net 子育てひろば△K-net 運営会議	10/7(金)10:00～○正会員のつどい(けやきホール/第3会議室)
8/9(火)◆3～4 か月健診(ファミサポ説明) ○正会員のつどい	10/11(火)13:15～◆3～4 か月健診(ファミサポ説明)
8/26(金)○「夢みる小学校」自主上映会	10/14(金)10:00～第3者評価施設(梅園学童) 10/18(清明小) 10/28(四小)
○「子ども第三の居場所」事業・西野氏講演会	◆赤ちゃんのチカラプロジェクト 8/31(五中)、9/6(四中)、9/16(三中)、10/11・12(二中)
8/27(土)清瀬第四小学校避難所運営協議会	
🌸学童クラブハーバリウムづくり.....	
8/8(月)四小、8/24(水)梅園、8/25(木)清明小	
🌸学童クラブひょうたんライトづくり.....	
8/8(月)十小学童、8/9(火)八小学童、8/10(水)清小第1、8/23(火)清小第2、8/24(水)中清小学童	

《編集後記》

子どもの第三の居場所づくりの講演会のお話しや川崎市子どもの権利条例子ども委員会子どもが発した「おとながしあわせになつて」は心に刺さった。

助成金事業ではじめたホームスタートは、ホームビジターが親子と一緒に過ごしたり、ママの気持ちを受けとめたりする「傾聴」と「協働」の活動である

そのボランティアを養成する講座がスタートした。八日間約四〇時間の長い講座に六名の方が受講している。ホームビジターはボランティアの活動。「自分が誰かの役に立つなら」「子どもが成人して手を離れたから地域の子どもや親の力に少しでもなりたい」と手を挙げてくださった。

子育ては孤独で、特にこのコロナ禍においては、加速している。わたしたちの活動でおとながしあわせになつて、子どももみんながしあわせになつて願う。

